Game Report

開催場所：東海大学九州

試合区分：第 24 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2017 年 9 月 24 日(日)

試合時間：10：40～

主審：隈元 ゆみこ

副審：古後 宏和

鹿屋体育大学	○ 8 2	24	—1st—	17	● 6 9	福岡教育大学
		17	—2nd—	9		
		20	—3rd—	23		
		21	—4th—	20		

第 1 ピリオド

福教大 # 1 7 中尾、# 1 3 宮本が立て続けにシュートを決める。続けて福教大の 3 P シュートが入り、得点を重ねていく。対する鹿屋大は、# 3 大串の力強いリバウンドでチームに流れを引き寄せる。さらに # 5 1 川口のアシストにより、得点を伸ばしていく。福教大も外からのシュートを狙うも、なかなか得点が決まらず 2 4 - 1 7 の鹿屋大リードで第 1 ピリオドを終える。

第 2 ピリオド

開始直後、鹿屋大 # 5 井上の 3 P シュートが決まる。流れを引き寄せたい福教大は # 1 2 森川、# 5 浅田のドライブでファウルを誘い、鹿屋大に喰らいつくがなかなか得点が伸びない。鹿屋大はプレイヤー 1 人 1 人が果敢にリングへ向かう。鹿屋大 # 1 3 白石がバスケットカウントを決め、流れをものにする。4 1 - 2 6、鹿屋大がリードを広げて第 2 ピリオドを終了。

第 3 ピリオド

開始から、鹿屋大 # 8 中山のジャンプシュートがリズム良く決まる。福教大は # 1 7 中尾を中心とし、アウトサイドのシュートで得点を決めていく。対する鹿屋大は # 5 1 川口のインサイドプレーで得点を重ねていく。鹿屋大は激しいディフェンスで、相手チームのミスを誘う。両チームともに、リバウンドやルーズボールに喰らいつき、激しい攻防が繰り広げられる。6 1 - 4 9 の鹿屋大リードのまま、第 3 ピリオドを終える。

第 4 ピリオド

一進一退の攻防が繰り広げられる中、鹿屋大 # 8 中山のアシストで # 2 6 後藤の 3 P シュートが決まる。リズムを掴んだ鹿屋大は素早いオフェンスで流れを引き寄せていく。猛追をかけたい福教大は # 1 3 宮本のドライブでバスケットカウントを決める。残り 4 分から、福教大はオールコートで粘り強いディフェンスをして鹿屋大に喰らいついていくも、鹿屋大の勢いは止まらず、8 2 - 6 9 で鹿屋大が 2 巡目初戦を白星で飾った。